



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社
コード番号 4886 URL <https://www.aska-pharma-hd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆
問合せ先責任者 (役職名) グループ経営企画部長 (氏名) 小林 秀昭 TEL 03-5484-8366
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,648	4.9	3,055	6.1	3,096	3.6	4,129	76.0
2023年3月期第2四半期	30,172	6.0	2,879	8.3	2,987	8.9	2,346	—

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 4,251百万円（30.7%） 2023年3月期第2四半期 3,251百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	145.93	—
2023年3月期第2四半期	83.18	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	91,920	58,621	63.8
2023年3月期	87,138	54,533	62.6

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 58,621百万円 2023年3月期 54,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

（注2）配当予想の修正については、本日（2023年11月6日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当・増配）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	2.5	5,400	5.7	5,500	5.1	6,200	46.3	219.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	30,563,199株	2023年3月期	30,563,199株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,233,915株	2023年3月期	2,280,061株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	28,299,759株	2023年3月期2Q	28,210,040株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は2023年11月10日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料につきましては、決算説明会開始までに当社ホームページ（<https://www.aska-pharma-hd.co.jp>）に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 事業会社の主力品の売上高	9
(2) 臨床開発状況	10
(3) [連結]設備投資、減価償却費、研究開発費	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症による影響からの回復に伴い、経済活動の正常化がいつそう進展したものの、依然として不安定な国際情勢の中、原材料価格やエネルギー価格の高止まりや円安を背景とした物価上昇など、経済動向は依然として不透明な情勢のまま推移しておりますが、このような状況下においても、当社グループの事業は前年度に引き続き、堅調に推移しております。

当第2四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	30,172	31,648	1,475	4.9%
営業利益	2,879	3,055	176	6.1%
経常利益	2,987	3,096	108	3.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,346	4,129	1,783	76.0%

セグメント業績は次のとおりであります。

① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は、毎年の薬価改定の影響を受けつつも全般的に堅調に推移しました。製品別にみると、産婦人科領域において子宮筋腫・子宮内膜症治療剤「レルミナ」が5,186百万円（前年同期比14.6%増）と順調に伸長したほか、2022年6月から販売を開始した月経困難症治療剤「ドロエチ」が2,909百万円（同127.4%増）と前年に続き大きく増加しました。さらに内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーヂン」が4,000百万円（同2.0%増）、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も2,997百万円（同8.7%増）と着実に伸長しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リユープロレリン」が2,321百万円（同11.4%減）となりました。

以上の結果、セグメント売上高は28,404百万円（同5.8%増）、セグメント利益は3,658百万円（同16.5%増）となりました。

② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業においては、畜産用薬品や飼料添加物を中心に売上高は3,162百万円（前年同期比2.2%減）とほぼ前年並みとなりました。一方で、原材料等のコスト上昇による影響を受け、セグメント利益は44百万円（同80.6%減）となりました。

③ その他事業

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業については、売上高は80百万円（前年同期比6.6%減）、セグメント損失は61百万円（前年同期は20百万円の損失）となりました。

※主力品の売上高については 3. 補足情報に記載しておりますので、ご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,782百万円増加し、91,920百万円となりました。これは主に、現金及び預金および売掛金などが増加したためであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ694百万円増加し、33,299百万円となりました。これは主に、長期借入金および短期借入金が増加しましたが、買掛金、未払法人税等および電子記録債務が増加したためであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,087百万円増加し、58,621百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.2ポイント上昇し63.8%となっております。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ1,940百万円増加し、19,446百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、3,097百万円（前年同期は1,666百万円の増加）となりました。これは主に、売上債権の増加はありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の増加及び減価償却費の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は、1,382百万円（前年同期は199百万円の減少）となりました。これは、投資有価証券の売却によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、2,539百万円（前年同期は1,346百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年9月25日に公表いたしました「2024年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

（4）研究開発活動に関する説明

当第2四半期連結累計期間における研究開発費総額は、2,410百万円であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,505	17,446
売掛金	15,217	17,343
有価証券	3,400	2,900
商品及び製品	10,815	11,055
仕掛品	429	415
原材料及び貯蔵品	6,443	7,116
その他	2,948	3,366
流動資産合計	53,759	59,644
固定資産		
有形固定資産	10,796	10,649
無形固定資産	4,465	3,615
投資その他の資産		
投資有価証券	14,385	14,120
その他	3,748	3,907
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	18,117	18,011
固定資産合計	33,378	32,275
資産合計	87,138	91,920
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,838	3,901
電子記録債務	3,022	3,546
短期借入金	3,438	2,980
未払法人税等	736	1,466
賞与引当金	1,142	1,143
その他の引当金	24	—
その他	6,445	6,999
流動負債合計	17,650	20,036
固定負債		
長期借入金	9,185	7,345
退職給付に係る負債	5,433	5,579
その他	335	338
固定負債合計	14,954	13,262
負債合計	32,604	33,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,847	1,848
利益剰余金	49,619	53,522
自己株式	△3,350	△3,287
株主資本合計	49,315	53,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,590	4,455
為替換算調整勘定	405	677
退職給付に係る調整累計額	222	206
その他の包括利益累計額合計	5,218	5,339
純資産合計	54,533	58,621
負債純資産合計	87,138	91,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	30,172	31,648
売上原価	15,870	16,461
売上総利益	14,301	15,186
販売費及び一般管理費	11,422	12,130
営業利益	2,879	3,055
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	185	187
その他	51	34
営業外収益合計	236	224
営業外費用		
支払利息	25	21
休止固定資産費用	27	35
その他	75	127
営業外費用合計	128	183
経常利益	2,987	3,096
特別利益		
投資有価証券売却益	32	2,314
特別利益合計	32	2,314
税金等調整前四半期純利益	3,019	5,410
法人税、住民税及び事業税	693	1,424
法人税等調整額	△19	△143
法人税等合計	673	1,280
四半期純利益	2,346	4,129
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,346	4,129

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	2,346	4,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	519	△134
退職給付に係る調整額	13	△15
持分法適用会社に対する持分相当額	371	271
その他の包括利益合計	905	121
四半期包括利益	3,251	4,251
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,251	4,251

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,019	5,410
減価償却費	1,527	1,376
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	132	130
受取利息及び受取配当金	△185	△189
支払利息	25	21
投資有価証券売却損益（△は益）	△32	△2,314
売上債権の増減額（△は増加）	△1,876	△2,137
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,096	△899
仕入債務の増減額（△は減少）	△27	1,586
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	209	67
その他	209	652
小計	1,907	3,703
利息及び配当金の受取額	184	189
利息の支払額	△26	△21
法人税等の支払額	△398	△774
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,666	3,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△500
有形固定資産の取得による支出	△292	△639
無形固定資産の取得による支出	△21	△46
投資有価証券の取得による支出	—	△299
投資有価証券の売却による収入	56	2,883
その他	58	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△199	1,382
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,149	△2,298
自己株式の増減額（△は増加）	29	9
配当金の支払額	△225	△226
その他	—	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,346	△2,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	121	1,940
現金及び現金同等物の期首残高	17,103	17,505
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,224	19,446

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	26,851	3,234	86	30,172	—	30,172
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	28	28	△28	—
計	26,851	3,234	114	30,200	△28	30,172
セグメント利益又は 損失(△)	3,141	231	△20	3,352	△473	2,879

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△473百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に持株会社である親会社に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	28,404	3,162	80	31,648	—	31,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	27	27	△27	—
計	28,404	3,162	108	31,675	△27	31,648
セグメント利益又は 損失(△)	3,658	44	△61	3,641	△585	3,055

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△585百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に持株会社である親会社に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

（1）事業会社の主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
（ 2 0 2 4 年 3 月 期 第 2 四 半 期 実 績 ）

あすか製薬株式会社

（単位：百万円）

品 目 名		前 期 2023年3月期		当 期 2024年3月期		対前年同四半期 増減率（%）
		第2四半期 実績	年間実績	第2四半期 実績	年間見込	
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤	レルミナ	4,524	8,839	5,186	10,234	14.6
高血圧症治療剤	カンデサルタン※	5,477	10,723	4,952	9,438	△ 9.6
甲状腺ホルモン剤	チラーヂン	3,921	7,733	4,000	7,823	2.0
難吸収性リファマイシン系抗菌薬	リフキシマ	2,757	5,397	2,997	5,671	8.7
月経困難症治療剤	ドロエチ	1,279	3,671	2,909	5,370	127.4
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤	リュープロレリン	2,619	4,999	2,321	4,494	△ 11.4
月経困難症治療剤	フリウエル	1,765	3,489	1,663	3,329	△ 5.8
黄体ホルモン製剤	ルテウム	569	1,251	876	1,462	53.8
抗甲状腺剤	メルカゾール	761	1,486	776	1,515	1.9
高血圧症治療剤	アムロジピン	465	901	430	844	△ 7.4

※ カンデサルタン配合剤を含む

あすかアニマルヘルス株式会社

（単位：百万円）

事 業 分 野 名	前 期 2023年3月期		当 期 2024年3月期		対前年同四半期 増減率（%）
	第2四半期 実績	年間実績	第2四半期 実績	年間見込	
飼料添加物、混合飼料、飼料原料	2,062	4,152	1,873	3,484	△ 9.1
動物用医薬品	1,081	2,370	1,189	2,415	10.0

（2）臨床開発状況

臨床開発状況

（2023年11月現在）

2023年11月6日

あすか製薬株式会社

区 分	(開発番号)	一 般 名	領 域・効 能	備 考
申請中 ※1	(L-105)	リファキシミン	肝性脳症 (小児適応)	Alfasigma S.p.A.(イタリア)より導入
PhaseⅢ	(LF111)	ドロスピレノン	避妊	Insud Pharma(スペイン)より導入
PhaseⅢ	(TRM-270)	癒着防止材	術後の腹腔内臓 器癒着防止 (消化器科・産婦 人科)	東レ(株)との共同開発
PhaseⅡ	(AKP-009)	ルダテロン酢酸エステル	前立腺肥大症	杏林製薬(株)との共同開発
PhaseⅠ / Ⅱ ※2	(AKP-022)	レルゴリクス配合剤	子宮筋腫	武田薬品工業(株)より導入

前回からの変更点

※1 L-105:リファキシミン(肝性脳症、小児適応)につきましては、承認申請を進めております。

※2 AKP-022:レルゴリクス配合錠の国内第Ⅰ / Ⅱ相臨床試験を開始いたしました。

(3) [連結] 設備投資、減価償却費、研究開発費

1. 設備投資（有形固定資産及びソフトウェア）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
第2四半期	438 百万円	399 百万円	370 百万円
通 期	657 百万円	1,256 百万円	(予) 1,550 百万円

2. 減価償却費

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
第2四半期	1,346 百万円	1,527 百万円	1,376 百万円
通 期	2,885 百万円	3,127 百万円	(予) 2,663 百万円

3. 研究開発費

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
第2四半期	1,941 百万円	1,768 百万円	2,410 百万円
通 期	3,598 百万円	4,227 百万円	(予) 4,581 百万円